

関西経理専門学校 2023年度 講義要項

科目名	学年	担当講師名	開講期間
税 務 会 計 I ・ II	1 年	木 上 か お る	前期 I 後期 II
講義の目的および概要			
<p>国や地方公共団体の活動の為にはたくさんの資金が必要になり、その主要な財源が税金であるという認識をしなければならない。そのためには、単に税金を納めるというのではなく、税金の仕組みを十分に知る必要がある。その税金のうち所得税と法人税が大半を占めている。従って所得税と法人税の仕組みを理解し、具体的な計算ができるようになることが必要になる。</p>			
講義のテーマ			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 税金の制度 ・ 企業会計と税務会計 ・ 所得税の概要 ・ 所得税の内容と計算方法 ・ 所得控除と税額の計算 ・ 所得税の申告、納付の手続き ・ 法人税の概要 ・ 法人税の益金と損金 ・ 法人税額の計算 ・ 同族会社 ・ 申告と納税 ・ 勘定奉行及び申告奉行作成 			

月	授業展開・ライセンス取得および指導要領	検定試験の種類	講義形式 学習形態	備考
4	・ 税金の意義及び制度 ・ 企業会計と税務会計の相違点		講義	
5	・ 所得税の意義と計算期間 ・ 10種類の所得の内容と計算方法 ・ 法人税の概要		講義	
6	・ 10種類の所得の内容と計算方法 ・ 法人税の益金の額及び損金の額の計算		講義	
7	・ 所得税額の内容と計算方法 ・ 法人税の所得計算 ・ 前期試験		講義	
8	夏期休暇			
9	・ 確定申告及び納付、還付手続 ・ 修正申告と更正の請求 ・ 法人税額の計算		講義	
10	・ 全経税務会計検定試験模擬問題	所得税法検定1・2・3	講義	
11	・ 受取配当金の益金不算入 寄附金控除		講義	
12	・ 同族会社 ・ 別表4、別表5（1）の作成方法		講義	
1	・ 全経税務会計検定模擬問題 ・ 後期試験		講義	
2		所得税法検定2・3 及び法人税法検定		
3				

評定方法			
出席	50 %	定期試験	30 %
レポート	10 %	その他	10 %
指定教科書		参考図書	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 所得税法テキスト, 法人税法テキスト 令和5年度版 英光社 ・ 所得税法問題集, 法人税法問題集 令和5年度版 英光社 			
学習上の留意点		必要教材(使用予定機材)	
税金は法律であると認識する。 税への関心を持つ。			
学生からの質問受付E-mailアドレス(可能な場合のみ)		備考欄	
授業担当者の実務経験について			
<p>木上かおる税理士事務所代表（税理士）として、一般社団法人や特定非営利活動法人（NPO法人）の設立と運営について取り組む。また、外資系翻訳企業の経理・総務責任者としても勤務した経歴があり、企業の経理実務に精通している。</p>			